

第260回

# 柏崎しんきん地区内経済指標

(平成29年10月)

 柏崎しんきん

(平成8年4月 創刊)

## 1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,239	-0.93	-0.11	4,233	0.71	-0.07
東部地区	14,206	0.50	0.05	5,921	1.84	0.16
西部地区	10,100	-1.47	0.12	4,040	-0.49	0.32
駅南地区	6,216	-1.55	-0.27	2,872	-0.51	-0.34
半田地区	3,813	2.50	0.36	1,507	4.65	0.53
横山地区	5,273	-2.38	-0.11	1,981	-0.55	-0.30
茨目・田尻地区	7,116	-0.87	0.08	2,636	0.15	0.19
荒浜地区	4,722	-0.83	0.08	1,982	0.20	0.15
その他地区	17,827	-2.38	-0.14	6,945	-0.65	0.07
西山町地区	5,512	-2.59	-0.39	2,081	-0.38	0.00
高柳町地区	1,416	-4.90	-0.28	699	-3.85	-0.14
柏崎市計	85,440	-1.22	-0.04	34,897	0.24	0.06
刈羽村	4,686	-0.59	0.12	1,612	1.12	0.56
小国地区（長岡市）	5,365	-3.08	-0.40	2,052	-1.86	-0.48
出雲崎町	4,509	-2.16	0.06	1,740	-0.68	0.17
合計	100,000	-1.33	-0.05	40,301	0.12	0.06

（資料出所：柏崎市、各市町村）

### ○人口動向

前年同月比は、柏崎市で▲1,059人、刈羽村で▲28人、小国地区(長岡市)で▲171人、出雲崎町で▲100人、全体で▲1,358人(▲1.33%)となっている。

前月比は、柏崎市で▲40人、刈羽村で+6人、小国地区で▲22人、出雲崎町で+3人、全体で▲53人(▲0.05%)となっている。

### ○世帯数

前年同月比は、柏崎市で+84世帯、刈羽村で+18世帯、小国地区で▲39世帯、出雲崎町で▲12世帯、全体で+51世帯(+0.12%)となっている。

前月比は、柏崎市で+24世帯、刈羽村で+9世帯、小国地区で▲10世帯、出雲崎町で+3世帯、全体で+26世帯(+0.06%)となっている。

## 2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎管内	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎管内	新潟県	柏崎管内	新潟県
月間有効求人	1,711		8.15		6.40	
月間有効求職者	1,389		0.14		-1.69	
月間有効求人倍率	1.23	1.54	0.09*	0.19*	0.09*	0.02*

\*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、月間有効求人数が1,711人で、前年同月比+129人(+8.15%)、前月比+103人(+6.40%)となっている。

また、月間有効求職者数は1,389人で、前年同月比+2人(+0.14%)、前月比▲24人(▲1.69%)となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.23倍と前年同月比+0.09ポイント、前月比+0.09ポイントとなっており、県平均と比較すると▲0.31ポイント下回っている。

新規求人・求職状況(パートを含む全数)については、月間新規求人数が659人と前年同月比+8人(+1.22%)、月間新規求職者数が377人と前年同月比+14人(+3.85%)となった結果、月間新規求人倍率は1.75倍となり、前年同月と比べて▲0.04ポイント下回った。

### 3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成29年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (専 用 ・ 併 用)	24	3	1	190	-2
共 同 住 宅	0	-1	0	5	-11
事 務 所	2	0	1	9	5
作 業 所 ・ 工 場	0	0	-1	3	-4
営 業 建 物	0	-1	-2	8	0
公 共 建 物	0	0	0	1	0
そ の 他	6	-1	-2	57	-7
合 計	32	0	-3	273	-19

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は当月の申請が32件で、前年同月比は±0件となっている。年度累計での前年同月比は▲19件となっており、建物用途別内訳(累計・前年同月比)では、事務所で+5件の増加となっている他は、一般住宅で▲2件、共同住宅で▲11件、作業所・工場で▲4件、その他で▲7件の減少となっている。

工種別の当月申請内容は新築が30件・増築が2件であり、また一般住宅24件における市内・市外施工業者別の確認件数は、市内施工業者が11件(新築10件・増築1件)、市外施工業者が13件(新築12件・増築1件)となっている。

### 4. ガス供給量・水道給水量

【単位：m<sup>3</sup>、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	631,281	-2.51	12.54	661,057	-0.92	-6.08
営 業 用	150,549	3.22	-20.75	111,794	-3.14	-8.90
工 業 用	819,567	11.30	-3.22	118,441	10.14	3.66
官 公 学 校 用	194,255	-5.01	-22.51	67,209	-4.67	-9.88
そ の 他				112	3.70	-33.33
合 計	1,795,652	3.53	-2.85	958,613	-0.22	-5.60

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計で前年同月比+61,380m<sup>3</sup>(+3.53%)、前月比▲52,813m<sup>3</sup>(▲2.85%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は工業用・営業用が増加、家庭用・官公学校用が減少しており、前月比では家庭用以外が減少している。

水道給水量は、前年同月比▲2,207m<sup>3</sup>(▲0.22%)、前月比▲56,968m<sup>3</sup>(▲5.60%)となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比は工業用・その他で増加、家庭用・営業用・官公学校用で減少しており、前月比では、工業用以外が全て減少している。

## 5. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	84,514	0.27	3.33	86,632	0.21	3.46
西 山	40,207	-5.87	3.37	37,119	-4.86	3.35
米 山	20,943	-0.31	7.33	19,683	-0.79	0.59
合 計	145,664	-1.58	3.90	143,434	-1.28	3.03

(資料出所：柏崎市産業振興部観光課)

柏崎地域の高速道路出入口での交通量は、全体で入口が前年同月比▲2,344台(▲1.58%)と減少しており、前月比では+5,474台(+3.90%)と増加した。

出口は、前年同月比▲1,870台(▲1.28%)と減少しており、前月比では+4,224台(+3.03%)と増加した。

## 6. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
10 月 末	390,954	1.89	0.32	155,611	2.46	-0.67
10 月 平 均	389,208	0.95	-0.93	155,513	2.50	0.08

預金は、10月末残高が前年同月比+7,262百万円(+1.89%)、前月比+1,278百万円(+0.32%)となっている。平均残高は前年同月比+3,678百万円(+0.95%)、前月比▲3,681百万円(▲0.93%)となっている。

貸出金は、10月末残高が前年同月比+3,746百万円(+2.46%)、前月比▲1,060百万円(▲0.67%)となっている。平均残高は前年同月比+3,802百万円(+2.50%)、前月比+135百万円(+0.08%)となっている。

## 7. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	22,022	10.39	31.24
交 換 金 額	16,746	11.69	63.66
不 渡 り 手 形 枚 数	43	330.00	377.77
不 渡 り 手 形 金 額	15	99.18	-6.40

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比+2,073枚(+10.39%)、前月比+5,243枚(+31.24%)、交換金額は前年同月比+1,753百万円(+11.69%)、前月比+6,514百万円(+63.66%)となっている。なお、不渡手形は43枚・15百万円発生している。

法的整理(負債1,000万円以上)による県内企業倒産は、5件(前年同月6件・前月10件)、負債総額3.9億円(同4.0億円・同12.4億円)となっている。地区別では、中越地区で2件(柏崎市1件・見附市1件)、下越地区で3件(新潟市2件・五泉市1件)発生している。業種別では製造業で2件、建設業・小売業・サービス業で各1件発生しており、倒産原因は5件とも販売不振となっている。